

「無事故のまち 積丹町」へ誓い新た

積丹町交通安全指導員出初式

交通安全功労者等へ表彰伝達

平成20年の積丹町交通安全指導員会（川井順應会長）の出初式が2月20日、町総合文化センターで行われました。

出初式では、余市警察署長

福井貞吉町交通安全協会会長などから激励と感謝の言葉が述べられたのち、川井会長から「私た

ち20名の交通安全指導員は、今日よりまた心を新たにし、一丸となって、地域に根ざした活動をすすめてまいります。」と、交通安全宣言が読み上げられ、出席した指導員の皆さんは今年1

年の交通事故防止へ決意を新たにしていました。

また、出初式に先立ち、永年

にわたり交通事故防止に貢献された交通安全功労者と団体、優良運転者あわせて45人と3団体に

対し、表彰状の伝達が行われました。

受賞された方々は次のとおりです。（札幌方面交通安全協会長表彰以上のみ掲載。敬称略。）



- ◆北海道警察本部長・北海道交通安全協会会長連名表彰
 - ・交通安全功労者
 - 金杉 國徳さん（余別町）
 - 優良運転者
 - 松尾 稔さん（美国町）
 - 交通荣誉章緑十字銅章
 - 優良運転者
 - 清水 辰夫さん（美国町）
 - ◆北海道警察本部交通部長・札幌方面交通安全協会会長連名表彰
 - ・交通安全功労者
 - 播磨 昭彦さん（美国町）
 - 優良運転者
 - 新井田 優幸さん（余別町）
 - ◆北海道交通安全協会会長表彰
 - ・優良運転者（20年以上）
 - 笹山 京子さん（美国町）
 - ・優良運転者（15年以上）
 - 入舸小学校PTA
 - ・優良運転者（10年以上）
 - 飯田 隆さん（美国町）
 - ◆札幌方面交通安全協会会長表彰
 - ・交通安全功労団体
 - 美国宝寿会
 - 入舸老人クラブ
 - ・優良運転者（15年以上）
 - 佐藤 晃さん（美国町）
 - ・優良運転者（10年以上）
 - 吉田 政彦さん（野塚町）

町民参加による町づくり 町行財政改革推進委員会

委員を紹介します

町の行財政改革を積極的に推進する町長の諮問機関「積丹町行財政改革推進委員会」が新しい委員を迎え、スタートしました。

委員会は、町民の視点・目線から見た率直な意見等を改革に反映させ、行政と住民が一丸となつた行政運営をめざそうと平成16年12月に設置、町内の産業団体や主婦などさまざまな職業の方々で構成された委員10人が町長から任命されました。

今回、委員の任期満了に伴い、新しく2人の委員が就任（8人は再任）し、1月28日に総合文化センターで行われた委員会で、益子町長から委員一人ひとりに任命状が交付されました。

会長には、山本俊三さんが引き続き就任し、会長職務代理には山本会長から佐藤義美さんが指名されました。

委員会は、これまで24回開催し、50項目を超える事務事業の調査検討を行い、町営浴場の廃

止や上下水道使用料金の引上げ、ごみの有料化など19項目にわたる事務事業について町長からの諮問に応じ、行政サービスの水準と住民負担のバランスなどから町民の視点に立つて町長に答申を行ってきました。

今後も、町民参加による行財政改革の推進にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

積丹町行財政改革 推進委員会委員（敬称略）

- 山本 俊三さん（美国町・再）
- 戸来 和子さん（美国町・再）
- 加藤 郁夫さん（幌武意町・再）
- 美濃 寛さん（野塚丸山・新）
- 石岡 誠晃さん（入舸町・再）
- 鳴海 君子さん（入舸町・再）
- 佐藤 義美さん（日司町・再）
- 郷六 憲子さん（野塚町・再）
- 大西貴久子さん（来岸町・再）
- 安宅 範子さん（余別町・新）

交通安全へ願いを込めて 町商工会女性部「愛の鈴」を寄贈

積丹町商工会女性部（葛西幸子部長、部員47人）は、交通安全への願いを込めた「愛の鈴」と新入学児童へ贈る「交通安全のお守り」を2月12日、町へ寄贈しました。

愛の鈴の寄贈は、昭和53年から続けられているもので、同女性部の皆さんが、仕事や家事の合間に1年かけ、心を込めてコツコツ製作している手作り品です。

この日は、葛西部長と会員2人が役場を訪れ、益子町長へ手渡しました。

お守りは町を通じて小学校の



入学式に、鈴は春の交通安全運動期間に街頭啓発を行い、ドライバーに配布して安全運転を呼びかけています。

かつては全国の商工会女性部で取り組みが行われたこの「愛の鈴」は、近年では高齢化などにより、取り組む団体が減ってきている中、葛西部長は、「新入学児童が真新しいランドセルに「愛の鈴」をぶら下げて、元気に登下校している姿を見かけるとうれしさと同時に交通事故には気をつけてほしいと願っています。これからも愛の鈴は女性部のトレードマークとして続けていきたい。」と力強く話していました。

東 美知さん(婦美町) 北海道新聞社から奨励賞

婦美町の東美知さんが、北海道新聞の生活面に連載されている女性の投稿欄「いずみ」の2007年奨励賞を受賞しました。年間投稿数が2,500点以上ある中、掲載されたのは1割程度で、その掲載された中から、大賞1点、奨励賞3点が選考されました。

東さんが受賞した投稿は、9月29日に同紙に掲載されたもので、「ウオーキング」と題し、自らの身に押し寄せる肉体の衰えを感じながらも、家族等に支えられながら、目標をもって前向

きに生きる姿が選考する審査員の目にとまり、このたびの受賞となりました。

受賞おめでとうございます。



道房 勤さん(美国町)

保護司19年 法務大臣から感謝状

昨年11月30日付で保護司を退任された道房勤さんに法務大臣から感謝状が贈られました。

道房さんは、昭和63年5月保護司に就任以来、19年間にわたり保護観

察を受けている人の生活状況を把握して指導に当たってきたほか、本人が刑務所、少年院等から社会復帰を果たしたときスムーズに社会生活を営めるよう、帰宅先の環境の調整や相談を行ってきました。なお、後任には、井端順司さん(余別町)が委嘱されたほか、岩本幹兒さん(美国町)、川井順應さん(入舸町)が保護司として活動されています。